

子 ど も
お 仕 事 参 観 日

『子どもお仕事参観日』とは、パパ・ママが普段どんな職場で働いているか子どもたちが見学する日。子どもと職場の人たちが交流することで、それぞれに大事な家族がいるんだ、お互い助け合っていこう、と職場の皆さんに再認識してもらう特別な 1 日です。

今回の訪問先はこちら！



株式会社フロム・エー

(秋田市)

パンフレットやポスター、報告書などの一般印刷や名刺、賞状などの事務用印刷の企画・デザインから印刷までを幅広く行っている会社です。

今回の参加者はこちら！

3人のパパのお子さん、5人です。

りんさん（12）

らんさん（10）

かのんさん（8）

ゆずきさん（11）

はぐみさん（7）

『子どもお仕事参観日』
はじまります！

初めてパパの職場へ

クリスマスも間近な土曜日、パパの職場に子どもたちがやってきました。

パパが働く会社ではポスターやハガキなどの印刷を扱っています。

お客さまのプライバシー保護や安全の面から、普段はなかなか気軽にはお邪魔できませんが、今日は特別！子どもたちは初めてパパの職場へ入ります。

物珍しげに辺りを眺める子どもたちを、クリスマスツリーやサンタの格好をしたマスコットがお出迎え。

参加者が集まると、早速お仕事参観日についての簡単な説明を、細谷担当からしてもらいました。





五嶋社長と佐々木工務部長のごあいさつの後は、パパの一人の五嶋役員が印刷のお仕事について説明してくれました。

印刷会社のお仕事は営業や DTP (Desk Top Prepress)、製本などいくつかの工程に分かれています。

二人のパパは DTP を担当しているんだよ、というお話しに、そうなんだ！というようにパパを見上げる子どもたち。

さあ、次はパパのお仕事現場を探検してみましょう！



いろいろな道具がいっぱいでびっくり！

皆が集まっていた部屋から出ると、整然と並んだパソコンやプリンターなどが子どもたちの目に入ってきました。

数人のスタッフさんがパソコンの前に座っており、DTPの作業をしているよう。

…ということは、パパたちの同僚です！

パパが担当するお仕事現場に興味津々の子どもたち。

お仕事のスタッフさんたちは、そんな子どもたちをにこやかに歓迎してくれました。



隣の部屋にはたくさんの紙、紙、紙。

印刷屋さんなので、社内にはいろいろな種類の紙があります。

白いものや色つきのものだけでなく、何枚かを重ねて使うものもありました。

1枚目に文字を書くと、その下にも同じ内容が写る複写式の用紙を見た子どもたちは、手品みたい！とびっくりです。



1階では、スタッフさんが印刷や製本の作業中でした。

これまで見たことのない機械の前で、手際よく作業するスタッフさんたちを、子どもたちは身を乗り出して見つめます。



印刷物を切る断裁機の前では、スタッフさんが作業を実演してくれました。

あっという間に半分の大きさになった印刷物に、皆これまた驚いたようです。



製本の工程を見学して、社内の探検は一旦終了です。

会社で働くスタッフさんたちは、これまで見てきた印刷や製本のプロ。

誰かがいないとお仕事がまわらないので、皆で協力して頑張っているんですよ、という五嶋役員の言葉を真面目な表情で聞く子どもたち。

初めの説明だけでは分からないところもあったかもしれないけれど、実際にお仕事現場を見てみて、パパのお仕事を思い浮かべることができたかな？



パパのお仕事を体験しよう

社内見学の次は、パパたちのお仕事体験の時間です。

今回は、新しい年を迎えるために、カレンダーや年賀状をつくることになりました。

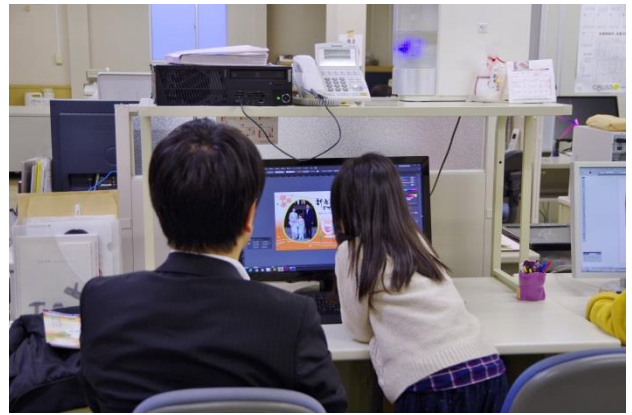
カレンダーをつくることにした子どもたちは、イラスト選びに余念がありません。

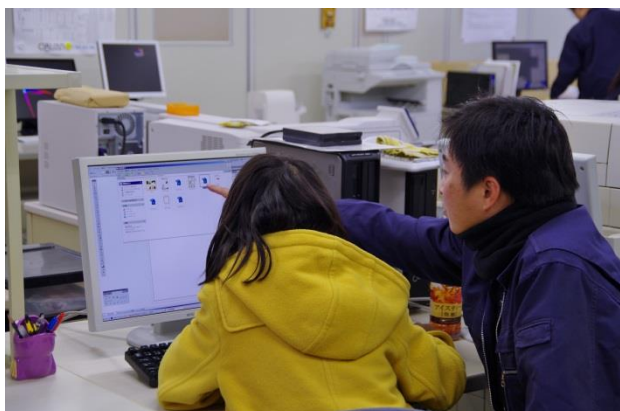
あれにしようか、これにしようか、と話し合う子どもたちに、パパも一緒になって考えてくれました。





こちらの2組は、年賀状をつくることに決めたよう。
パパと協力して年賀状に入れる写真やデザインを選びながら、会社のお仕事を体験できましたね。





“ありがとう”のメッセージ

年賀状やカレンダーができあがり、お仕事参観日もいよいよ終盤です。
今日の体験をとおしてパパのお仕事に触れた子どもたちから、感謝のメッセージが贈られました。
子どもたちの気持ちがこもったメッセージを受け取ったパパは、にっこり嬉しそう！



記念写真は、子どもたちとパパの合作と一緒にパチリ！
皆ですてきな体験ができた『子どもお仕事参観日』でした。



『子どもお仕事参観日』を終えて

<パパから>

- 子どもの行事で休みを取ることは時々あります。共働きなので、どちらかが休みをもらって対応していますね。家族皆での行事は多いですが、自分と今回参加した子だけが一緒に何かしたのは初めてのことです。2人の良い思い出になりました。
- 子どもはまだ小さいので、会社の説明をしてもわかりづらかったでしょうが、実際に来てみてどういうところか、どんな人達と働いているのか見せることが大切だと思いました。

<職場の方から>

- 参観日はとても良い試み。高校のインターンシップや支援学校の職業体験等を受け入れたことはありますが、このような形で子どもたちを受け入れたのは初めてでした。
- お仕事参観日の開催など、両立支援に取り組むことは社外へのアピールになるのでは。実施にあたって、事前にスタッフへ知らせていたこともあり、開催中は断裁の実演や子どもたちへの声かけなど、周りのスタッフが協力的だったと思います。



株式会社フロム・エーさん ありがとうございました！

秋田県は、仕事と育児・家庭を両立しやすい職場づくりを応援しています！

詳しくは、秋田県企画振興部人口問題対策課まで Tel：018-860-1249

こちらもご覧ください。

○秋田県少子化対策総合ウェブサイト ベビーウェーブ・アクション

<http://common3.pref.akita.lg.jp/babywave/>

○ベビーウェーブ・アクション Facebook

<https://www.facebook.com/babywave>